





第24回日本医療マネジメント学会学術総会ランチオンセミナー

栄養経営とタスクシフトについて  
宮澤靖代表理事が熱弁をふるう

7月9日・10日に神戸ポートピアホテル・神戸国際会議場にて開催された「第24回日本医療マネジメント学会学術総会」。大会2日目のランチオンセミナー(共催・エムサービス株式会社)に本協会の宮澤靖代表理事(東京医科大学病院栄養管理科科長)が登壇し、栄養経営の重要性を訴えた。

少子高齢化の進展で問われるタスクシフト

今回のランチオンセミナーで座長を務めたのは、栄養経営士の笠舞和宏氏(神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター)。

「病院におけるSDGsに資する栄養経営と今後のタスクシフト」

宮澤代表理事はまずワークバランスについて触れ、「少子高齢化によって患者が増えるがそれを診るメ

ディカルスタッフが増え、10年後を考えると従事するスタッフの確保は非常に難しくなってくる。労務管理も含めて委託先にお願

いできれば、病院の管理栄養士は臨床栄養に集中できるのではない

か。そのためには信頼できるパートナーをきちんと選ぶことが大前提。全面委託している

に病院側の管理栄養士がフードサービスを補っているようでは本末転倒であり、金額ではなくクオリティで選

理栄養士の病棟配置に向けては増員や教育等3年前から準備を進めていたと述べ、改定の内容も含め医療界の流れを読み、必要な手を打っておくことの重要性を訴えた。

さらに、昨今の改定の流れがタスクシフト・タスクシェアによるチーム医療の推進であるとした上で、「医師から権限を譲渡されるだけではタスクシフトにならない。重要な

最後にSDGsについて、宮澤代表理事は国連食糧農業機関(FAO)が発表しているThe State of Food and Agriculture(SOFA)からフードロスの定義を紹介した上で、病院給食の現場においては食品廃棄が大きな問題であると指摘。5病院で1日に1・6トンもの食品廃棄があったという2005年の論文データを提示し「全国の医療機関で考えたら大変な量になる」と管理栄養士に対して意識改革を促した。

また、この対策に先駆的に取り組んでいる医療機関として、独立行政法人国立病院機構まつもと医療センターの事例を紹介。食品ロスを見つけ直すことで負の連鎖を断ち切り、

管理栄養士が担うSDGsへの貢献

最後に宮澤代表理事は、「管理栄養士は病院のなかで唯一の栄養専門職。病棟に常駐していれば常にカンファレンスにも出られるし、医師からの指示受けや逆に医師への提案件数も自然と増え、そ

れが患者の早期回復、早期退院につながる」と管理栄養士の病棟常駐の重要性を改めて指摘。「給食部門は手間もお金もかかるが、栄養は医療の土台であり、食べてもらえないのでなければ何の意味もない。信頼できるパートナーにしっかりと任せることで、モチベーション向上にもなり、今では委託企業の若いスタッフから提案をしてもらえるようになった。患者が食べた

いと思える食事を提供することが病院給食の役割」と述べ、セミナーを締めくくった。

宮澤代表理事の言葉に準備の大切さを痛感



笠舞和宏 (神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター/栄養経営士)

当院の患者食もランチオンセミナーを協賛されたエムサービス株式会社にお世話になっておりましたご縁もあり、今回セミナーの座長という大役を経験させていただきま

情報を整理し限られた人員の中でも最大限の準備が必要と感じました。「先見の明がある

診療報酬改定の流れを想定した準備が大切

SDGsへの取り組みの重要性を語った宮澤代表理事

救うのか、見過ごすのか、医療現場における食品ロス削減への挑戦

Infographic titled '救うのか、見過ごすのか、医療現場における食品ロス削減への挑戦' (Challenges of Reducing Food Waste in Medical Settings). It includes statistics on food waste in hospitals, a flowchart of waste management, and a list of participating organizations like the National Hospital Organization and various medical centers.

講演のなかで宮澤代表理事が紹介したまつもと医療センターの取り組み(消費者庁ホームページより)



管理栄養士以外の他職種の方も多く集まり満員となった



# 栄養経営士が知っておきたい!

# イベント 情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのための貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策で、イベントが中止になる場合があります。必ず最新情報を確認してください。

## セミナー情報

### 高齢者ケア施設 ひとり職場の栄養士研修会

ひとり職場の栄養士のための“うまくいく栄養ケア”のコツとポイントとして、「スキルアップの仕方」「メンタルヘルスの守り方」「栄養の知識と技術」「コミュニケーション力」といったテーマについて1日で学びます。

- 日 程：8月28日(日) 10:00～16:30
- 講 師：森 茂雄氏 (JA愛知厚生連 豊田厚生病院 栄養管理室 栄養管理第1課長/栄養経営士)
- 参加費：18,700円
- 形 式：オンライン(Zoom)
- 定 員：25人
- 主 催/お問い合わせ：有限会社ステップアップ メディカル教育研修事業部  
Mail:kyouiku@stepup-corp.com



## 協会事務局より

### 2022年8月期限の会員の皆様へ 【年度会費納入および資格更新のご案内】

本年8月に年度会費・会員資格の有効期限を迎える会員の皆さまに、当協会より、年度会費納入および資格更新のご案内を郵送しております。支払期限は過ぎておりますが、事務局ではまだ対応しておりますので、対象の方はご確認およびお手続きのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 年度会費：有効期限が2021年8月20日～2022年8月19日の方  
【個人正会員】10,000円  
【栄養経営サポーター】8,000円
- 資格更新：会員資格が2019年8月20日～2021年8月19日の方  
【個人正会員】15,000円(年度会費込み)  
※申請書類・課題をご提出ください。  
【栄養経営サポーター】13,000円(年度会費込み)
- お問い合わせ：一般社団法人日本栄養経営実践協会 事務局  
TEL:03-3553-2903

## セミナー情報

### 学びなおそう!生化学 ～栄養指導講座(代謝編)～

栄養指導の際に必要な検査値の裏付けとなる、体内での栄養素の代謝について学び、検査値や食習慣との関連への理解を深める講座です。

- 日 程：9月10日(土) 10:00～13:00
- 講 師：小池ゆみえ氏 (管理栄養士/健康運動指導士/肥満予防健康管理士)
- 参加費：5,000円 ※テキスト付は+500円
- 形 式：オンライン(Zoom)
- 主催/お問い合わせ：株式会社東洋システムサイエンス  
TEL:045-451-3191



## セミナー情報

### 第24回ダノン健康栄養フォーラム(2022年) 環境と健康を守る食事について考える-nutrition for all-

ダノン健康栄養財団が日本栄養士会と共催で毎年行っている、健康と栄養の分野に従事する医師や栄養士を主な対象として開催しているフォーラムです。

- 日 程：9月24日(土) 13:00～17:00
- 講 師：上岡美保氏 (東京農業大学 副学長/国際食料情報学部 国際食農科学科 教授/「食と農」の博物館 館長)  
廣岡博之氏 (京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻畜産資源学分野 教授)ほか
- 参加費：無料
- 形 式：オンライン(Zoom)
- お問い合わせ：ダノン健康栄養財団  
URL:https://www.danone-institute.or.jp/contact.html



# 「栄養経営士」資格認定基礎講習DVD



資格認定試験の受験前に、「栄養経営」という考え方を理解するために受講いただく講習です。本講習の受講が、栄養経営士資格認定試験の受験要件となります。

**DVD視聴による受講が可能!**  
☆3枚組、特典映像付き☆

**栄養経営士も会員価格で聴講できます!**

- 【こんな方におすすめ】
- ・会場で受講したが、内容を復習したい
  - ・栄養経営士の方向性を、改めて確認したい
  - ・栄養経営士として、もう一度、話を聞きたい ……

本編(収録時間/DISC 1: 90分、DISC 2: 73分)

1. 院内・施設内における栄養部門の現状分析
2. 目標設定能力と達成に向けた実践的アプローチ
3. 業務の質を高めるためのアウトカム分析
4. 「栄養経営士」に求められる教育と人事能力
5. 適材適所の組織マネジメント
6. 病態の把握能力

特典映像(収録時間/DISC 3: 約30分)

観てわかる!近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて

- 講 師：宮澤 靖 代表理事ほか
- 受講料：8,500円(税込) **会員価格：3,850円(税込)**

# 2022年「栄養経営士」基礎講習 大阪会場 講習修了者の全累計は2,111人に

**チーム医療の一員として管理栄養士だからこそ  
できる業務に邁進しよう**

日本栄養経営実践協会が主催する「栄養経営士」資格認定基礎講習(以下、基礎講習)の大阪会場が7月10日(日)に新大阪丸ビル別館の会場とオンラインのハイブリッドで開催された。コロナ禍に入ってから地方開催となり、会場13人とオンライン27人の合計40人が参加した。

**管理栄養士に求められているのは「医療の質の向上」**

大阪会場での基礎講習は、新型コロナウイルスの影響で2020年度に東京会場以外の開催がすべて中止となってきた。3年ぶりの開催となった。

すべての会場で基礎講習の講師を務める、当協会の宮澤靖代表理事の話は「なぜ今、栄養部門が重要になってくるのか」という現状分析から始まった。昔と現在で病院の管理栄養士が置かれている状況がどう変わったのか、周囲から何を期待されているのかを、最新の調査結果をふんだんに盛り込みながら説明する宮澤代表理事の言葉に、参加者は真剣に聞き入っていた。

令和4年度診療報酬改定で新設された「入院栄養管理体加算」に触れつつ、宮澤代表理事は「病棟常駐にし



オンラインなら自宅で宮澤靖代表理事の熱い講義が受講できる

ても栄養指導にしても、管理栄養士の仕事は患者に会わないと加算が取れないものばかり。事務所や厨房に閉じこもっていても、お金は稼げない。それを理解した上で、自分たちはどこで仕事をするべきなのか、よく考えたい」と訴えた。

医療で良い結果は残せない」と説明。チーム全員が同じ方向を向いて治療にあたる重要性を示した。

**失敗を恐れず、勇気を出して業務変革を!**

午後からの講義では会場参加者から自院・自施設での状況をヒアリングしながら、業務マネジメントとは何か、どのように進めればよいのかを宮澤代表理事が勤務する東京医科大学病院での事例を交えながら説明した。

そのなかでもとくに、実際に宮澤代表理事が行ったという「変革のための8つのステップ」は、参考になった参加者も多いのではないだろうか。

午後の講義においても、宮澤代表理事は何度も「管理栄養士は管理栄養士にしかできない仕事をしよう。それがスタッフのやりがいはもちろん、患者の早

となって一歩でも前に踏み出して欲しい。

今回の基礎講習は11月27日(日)に、東京会場+WEB受講での開催を予定している。

基礎講習参加者には、より良い栄養部門の運営にはマネジメント＝経営の視点が重要であるという気づきと、栄養経営士になって業務改革を行う勇気を持ち帰っていただきたい。

一人でも多くの管理栄養士にご参加いただけることを願っている。

## 次回基礎講習は11月に東京会場で開催

講義終了後、参加者からは「業務変革に勇気を持って、業務に対して妥協していたのだと気づかされた。講義で習った変革のステップをもとに勇気を出して実践していこう」と思いう、「今回勉強したことを持ち帰り、問題点の提起や解決に向けて栄養科全員で取り組んでいきたい」(特養勤務)、といった感想が寄せられた。レポートに書いた熱い気持ちを忘れず、栄養経営士

### 基礎講習修了者累計

会場受講者数 1,563人  
DVD受講者数 548人  
修了者累計 2,122人  
(2022年7月15日現在)

### 2022年スケジュール

「栄養経営士」資格認定基礎講習



東京会場+WEB受講 **11月27日(日)**  
10:00~17:00

## 2022年度「栄養経営士」資格認定試験はIBT方式で開催中です!

# 「栄養経営士」 資格認定試験

- 試験日:毎日受験可能
- 受験料:9,500円(消費税・システム利用料込み)
- 実施方法:IBT(Internet-Based Testing)方式  
※インターネットを経由しスマートフォン、タブレット端末、パソコンを使用して受験
- 受験エントリー期間:通年
- 受験資格:管理栄養士(実務経験2年以上)かつ「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者

「栄養経営士」資格認定基礎講習はWEB・DVDによる受講も可能です!

DVD受講は3枚組、特典映像「近森病院に学ぶ実践マネジメントのすべて」付き

くわしくは

🔍 **栄養経営士**

検索



一般社団法人 **日本栄養経営実践協会**  
The Japan Association for Nutritional Management Practice

〒101-0042 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-Gate八丁堀9F  
TEL:03-3553-2903 FAX:03-3553-2904